



東北地域の和食文化メールマガジン

令和6年5月30日（木）第61号



【目次】

1. 農林水産省 「仙台せり」を含む7産品を地理的表示（GI）として登録
2. 農林水産省 「第8回食育活動表彰」受賞者が決定
3. 農林水産省 こどもページ「こども農林水産省」がリニューアルオープン
4. 農業・食品産業技術総合機構 日本初の在来品種データベース公開
5. 秋田県 「秋田県の郷土食」調査報告書が公開
6. 農林水産省 「aff」 4月号について

- =====
1. 農林水産省 「仙台せり」を含む7産品を地理的表示（GI）として登録

=====

農林水産省は、令和6年3月27日、「仙台せり」（宮城県）を含む7産品を地理的表示（GI）として登録しました。

今回の登録でGI産品は145産品となりました。

地理的表示（GI）保護制度は、その地域ならではの自然的、人文的、社会的な要因・環境の中で育まれてきた品質、社会的評価等を有する農林水産物・食品の名称を、その地域における知的財産として保護するものです。

「仙台せり」は、さわやかな香りと豊かな味わい、シャキシャキとした歯切れのよい食感で、伝統行事や郷土料理に用いられ、地域の風習や食文化に欠かせない伝統食材として定着しています。

【農林水産省HP】詳細はこちらから→

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/chizai/240327.html

- =====
2. 農林水産省 「第8回食育活動表彰」受賞者が決定

=====

農林水産省は、ボランティア活動、教育活動、農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動を通じた食育関係者の取組を対象として、その功績を称えとともに、その取組の内容を広く国民に周知し、食育を推進する優れた取組が全国に展開されていくことを目的として、「食育活動表彰」を実施しており、「第8回食育活動表彰」の農林水産大臣賞及び消費・安全局長賞の受賞者を決定しましたのでお知らせします。

東北からは、2団体が受賞しました。

①教育関係者・事業者部門：農林業者等の部

農林水産大臣賞「サスティナ鶴岡」（山形県）

郷土の食文化と食材の豊かさを伝承する。幅広い機関と連携し、食文化の伝承に努める活動など。

②ボランティア部門：食生活生活改善推進員の部

消費・安全局長賞「九戸村食生活改善推進員協議会」（岩手県）

子供たちに食の重要性を伝え、地産地消や郷土料理を取り入れた調理実習を実施し、幅広い年代の住民に対し円滑で効率的な食育活動など。

【農林水産省 HP】詳細はこちらから→

https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/240412_15.html

=====

3. 農林水産省 こどもページ「こども農林水産省」がリニューアルオープン

=====

農林水産省は、HP 上のこどもページ「こども農林水産省」をリニューアルオープンしました。

農林水産業のさまざまなことについて、Web 絵本や動画を見ながら学習することができます。

また、作物の原産地や種類、栽培方法などについて、くわしく学んだり遊ぶことができます。

大人とこども達で一緒に見て学んだり、体験できるイベントも紹介しています。

こどもページは、インターネットなどを使用した調べ学習や農業の学習が始まる小学校 4～6 年生を主たる対象として作成しています。保護者と一緒に調べる際に利用したり、学校の先生が教材のひとつとして利用できるコンテンツなどもご紹介しています。

【農林水産省 HP】詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/kids/index.html>

=====

4. 農業・食品産業技術総合機構 日本初の在来品種データベース公開

=====

農研機構は、山形大学と共同で日本全国の在来品種 280 品種を調査し、在来品種の特徴や栽培方法、栽培の現状、写真など、在来品種の特性を最大限活用するための情報を掲載したデータベースを公開しました。

東北地域からは 86 品種が掲載され、貴重な遺伝資源である在来品種の積極的な利用を考えている地元の生産者や、地域の文化を大切にしたいとお考えの教育関係者など、在来品種に関心のある方はご覧下さい。

【外部リンク】詳細はこちらから→

https://www.naro.go.jp/publicity_report/press/laboratory/ngrc/162282.html

=====

5. 秋田県 「秋田県の郷土食」調査報告書が公開

=====

秋田県は、県内の特色ある郷土食の実態を調査し、報告書にまとめました。

秋田県内を対象に、概ね昭和 30 年頃までに定着した日常食や行事食約千件をリスト化し、地域の風土を反映した 26 件を選定して調理方法や食べられてきた背景などを紹介しています。

【外部リンク】詳細はこちらから→

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/80881>

=====

6. 農林水産省 「aff」 4月号について

=====

農林水産省の広報誌「aff」 4月号の特集は、身近な食材「たまご」についての知識やたまごを使ったレシピです。

「疑問解消！たまごのヒミツ Q&A」や「至極の TKG（たまごかけごはん）」を紹介しています。また、偶数月連載の「旅する農業遺産」は、新潟県中越地域の「雪の恵みを活かした稲作・養鯉システム」などをご紹介します。

【農林水産省 HP】「aff」 4月号はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

=====

問い合わせ先：東北地域の和食文化ネットワーク事務局 東北農政局経営・事業支援部食品企業課 担当：小田桐

TEL：022-263-1111（内 4570）

メールアドレス：keisyonw-tohoku@maff.go.jp

※東北地域の和食文化メールマガジンへの御意見・御要望をお待ちしております。

★農林水産省の Web サイト（和食文化ネットワーク）→

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/network/main.html>

☆東北農政局 Web サイト（和食文化ネットワーク）→

<https://www.maff.go.jp/tohoku/syokuryou/syokubunka/washokubunkanetwork.html>